

## セントルシア国ショゼール漁港の現状に係る基礎情報収集確認調査業務委託契約

(公告日：2017年8月10日／公告番号：国契-17-064) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構  
調達部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 7	第1 入札手続 7 下見積書	第1.7. 下見積書 中、「(2)参考様式は様式集のとおりです」との記載があります。しかし、貴機構の様式集 “一般競争入札：総合落札方式” に下見積書用の様式が見当たりませんので、下見積書の様式を配布くださいますようお願い致します。	参考様式は、「第4 経費に係る留意点 別紙 入札金額内訳書」の様式をご参照下さい。なお、本質問回答にも念のため掲載しておきます。
2	P. 27, P. 28	第2 業務仕様書 9 業務量目途	P. 27の第2.9. 業務量目途 中、作業量の目途として「人日」と「人月」の両方が表記されていますが、いずれも「人日」という理解でよろしいでしょうか。また、P. 28の第2.9. 業務量目途 (2) 海外業務分 について、表中の業務量目途が「人月」と記載されていますが、上記同様に、「人日」との理解でよろしいでしょうか。	業務の目安は、「人月」ではなく、「人日」に統一して下さい。
3	P. 20	第2 業務仕様書 4. 実施方針及び留意事項 (2)	「ショゼール漁港既存海上構造物の全部、あるいは、大部分をそのまま活用することを前提とした対策を検討」との記載がありますが、セントルシア国が2007年に施工した防波堤の延長部分の撤去は可能でしょうか。なお、撤去した石は対策工で再利用致します。	相手国側が建設した同防波堤の延長部分の撤去は、相手国側の検討・交渉となりますので、現時点でその可否を判断することは出来ません。従って、撤去案のみの提案ではなく、複数提案する一つとして撤去案をご提示ください。
4	P. 23	第2 業務仕様書 5. 業務の内容 (8) 中の第2パラグラフ	調査団が滞在中にセントルシア側が浚渫作業を行うことは、決定事項でしょうか。	決定事項ではありませんが、相手国側から浚渫作業の提案がありました。つきましては技術提案書等の作成にあたっては、浚渫作業の方法や浚渫位置を確認し、改善の可能性検討をご提案ください。
5	P. 24	第2 業務仕様書 5. 業務の内容 5～7行	「これまでの結果を踏まえ、最も適切であると考える手法を、(途中省略) 技術提案書において提案すること。」と明記されております。同文中の「これまでの結果」の認識に関しご教示下さい。技術提案書提出締切日の9月19日までの結果という理解で間違いございませんか。	「これまでの結果」とは、「5. 業務の内容」において示している(1)～(12)までの業務を行った結果という趣旨です。これまで各社の過去の類似業務経験等から、(1)～(12)の結果を踏まえて実施すべき調査方法として、最も適切であると考えられる手法についてご提案いただきたいという趣旨です。
6	P. 24	第2 業務仕様書 5. 業務の内容 5～7行	「以下、(14)～(16)は想定であり～(以下省略)」と記載されておりますが、この3行の文章は、(13)波浪推算の後にあるものと解釈してよろしいでしょうか。	(14)～(16)ではなく、(13)～(16)に修正します。
7	P. 24	第2 業務仕様書 5. 業務の内容 (14)	こちらに記載の「これまでの結果」の理解についてご教示下さい。【第1フェーズ】(1)～(13)の結果を踏まえてと解釈してよろしいでしょうか。	ご指摘のとおりです。
8	P. 24	第2 業務仕様書 5. 業務の内容 (15)ア	複数の対策案について、具体的なケース数を示していただけないでしょうか。	対策案については、想定されるケースについて比較検討できるよう複数立案いただきたいと思います。技術提案書等の作成にあたって仮定としてケース数を特定する必要がある場合には、3～5ケースを目安としてください。

通番	該当頁	項目	質問	回答
9	P. 29	第2 業務仕様書 12. その他 (1). 配布／閲覧資料 (ア). 配布資料	配布資料の「ミニッツ」、Attachment 6.Saint Lucia side request 中、セントルシア国側からの要求として「to involve local resources in the Study. (途中省略) will consider including it as condition in tender documents for consultant」と明記されておりますが、対応する記載が入札説明書中に見当たりません。 同要求事項に関し、以下、ご教示ください。 1). ミニッツ中の同記載に関し、コンサルタントがどのように対応するかをご教示下さい。 2). 対応する場合、「local」が意味する範囲をご教示下さい。(例：セントルシア国内、カリブ海周辺国を含む地域 等) 3). 現在セントルシアを除く複数のカリブ海周辺国の業者に対して再委託調査の見積依頼を行っております。つきましては、もし、再委託先をセントルシア国内に限定されるということであれば、適当な再委託先をご紹介いただくことは可能でしょうか。また、再委託先として具体的にご指定の機関等がございましたらご教示ください。	・「ミニッツ」に記載されている「to involve local resources in the Study」の意味は、セントルシア国の水産局の職員を始めステークホルダーを調査の過程に参加させ、日本側コンサルタントだけで調査をすすめないよう求めてきたものです。従って、入札説明書の「5.業務の内容」では、インセプションレポートやドラフトファイナルレポートについてセントルシア側関係者に説明し、内容について協議することとしています。また、特に記載していませんが、プログレスレポート(1)及び(2)も同様で、それ以外にも調査の実施にあたっては、特に重要な節目や必要となる場面において、できる限り水産局を始めとしたセントルシア側の関係者に対する説明や協議、情報の共有を図っていただきます。 ・現地再委託の業者については、セントルシア国内で適当な業者が見当たらない場合には、カリブ海周辺国の業者でも可です。
10	P. 35	第3 技術提案書の作成要領	経験・能力等の記述が必要な「技術総括者」と「その他、主な業務従事者」の2名以外の調査団員について、技術提案書中に氏名を明記する必要がありますでしょうか。また、上記2名以外の調査団員について、調査実施期間中に団員の変更は可能でしょうか。	本契約は委任契約のため、業務従事者の変更については業務仕様書に明記されている成果が出せれば、業務従事者は問わないことになっており、受注者の責となっています。従って、技術提案書中に氏名を明記する必要はございません。
11	P. 7	第1 入札手続き 7. 下見積書  (本質問書の通番11に関連し、質問申し上げます)	第1.7. 下見積書 中、称号又は名称及び代表者氏名を明記すること、参考様式は様式集の通りであること、下見積書提出後に内容について貴機構より説明を求められる場合があること等が明記されております。 以上のご指示から、下見積書提出時には、貴機構ホームページ(様式 一般競争入札：総合評価落札方式(国内向け物品・役務等))に掲載されております「入札書」(様式4-1)を「下見積書」と書き換えた上で、総額のみを提示でよろしいでしょうか。	下見積書については、入札書を下見積書に書き換えて、総額を提示して下さい。また念のため、「第4 経費に係る留意点 別紙 入札金額内訳書」の内訳書のご提出願います。
12	全項	入札説明書	入札説明書中、外貨(US\$)及び現地通貨(EC\$)の換算レートが明記されていないようです。つきましては、下見積書提出にあたって参照すべき換算レートをご教示ください。また、入札書提出時には、下見積書提出時と同じ換算レートを参照するという理解でよろしいでしょうか。下見積書と入札書提出時に異なる換算レートを参照する必要がございましたら、考え方をご教示ください。	換算レートについては、①業務報酬に含まれる経費は、精算を必要としないため、入札公示日月のJICAレートを参考にしつつ、契約期間中のレートの変動も予測し、各社にて独自に設定して下さい。②直接経費については、コンサル契約の精算に従うこととします。下見積書、入札書、契約金額内訳書の換算レートは、同一として下さい。
13	P. 41	別紙. 金額内訳書	2. 国内業務管理費 及び 4. 海外業務管理費に関し、両管理費率は「(入札時に設定)」と記載いただいております。下見積書及び入札書提出時に、それぞれ指定の管理費率はございますか。また、両管理費率をこちらで設定させていただく場合、参考となる比率をご教示ください。(過去の案件で使用された比率等)	前例はないので参考となる比率は提示できません。本入札は、業務報酬単価のみならず管理費率も競争の対象となるため、各社にて独自にご設定して下さい。参考までに一般契約の国内業務については、国交省の設計業務等標準積算基準を参考して積算しています。

## 下見積・入札金額内訳書

### 1. 業務の報酬（国内業務分）

	業務名	業務項目	単価	想定数量	小計
第 1 フェーズ	(1) 国内準備	ア. 関連資料の収集・分析		1 式	
		イ. インセプション・レポート(案)の作成			
		ウ. インセプション・レポート(案)の説明			
	(2) 第 1 次国内作業	ア. データ取りまとめ		1 式	
		イ. JICA への報告			
	(3) 第 2 次国内作業	ア. プロGRESS・レポート(1)の作成		1 式	
イ～エ. 波浪推算～堆砂対策案の検討					
ウ. プロGRESS・レポート(2)の作成					
第 2 フェーズ	(4) 第 3 次国内作業	ア. 水理模型実験の準備・実施		1 式	
		イ. 水理模型実験結果のシミュレーションモデルへのフィードバック			
		ウ. ドラフト・ファイナル・レポートの作成			
	(5) 第 4 次国内作業	ア. ファイナル・レポートの作成		1 式	

合計：\_\_\_\_\_ 円

### 2. 国内業務管理費

「業務の報酬（国内業務分）」の合計額 × \_\_\_\_\_ %（入札時に設定）  
 = \_\_\_\_\_ 円

### 3. 業務の報酬（海外業務分）

	業務名	業務項目	単価	想定数量	小計
第1フェーズ	(1) 第1次現地作業	ア. インセプション・レポートの説明・協議		1式	
		イ. 調査の背景・目的・内容等の確認			
		ウ. ショゼール漁港の港形の推移と現状の把握			
		エ. 自然条件調査（第1回）			
		オ. 運営・維持管理体制にかかる調査			
	(2) 第2次現地作業	ア. 自然条件調査（第2回）		1式	
第2フェーズ	(3) 第3次現地調査	ア. ドラフト・ファイナル・レポート説明・協議		1式	

合計： \_\_\_\_\_ 円

### 4. 海外業務管理費

「業務の報酬（海外業務分）」の合計額 × \_\_\_\_\_ %（入札時に設定）  
 = \_\_\_\_\_ 円

### 5. 航空運賃

第1フェーズ	13,990,000 円
第2フェーズ	4,197,000 円
合計	18,187,000 円

### 6. 下見積・入札金額

1.+2.+3.+4.+5.= \_\_\_\_\_ 円